科目名			担当教員	
カウンセリングⅠ			渡部　純夫・末冨　美貴	
科目コード	単位数	スクーリング単位	履修方法	配当年次
FG2682	1	1	S (講義)	1 年以上
生成 AI 利用レベル		試験（スクーリング含む）　：　C		

※「カウンセリングⅠ・Ⅱ」の履修の順序の指定はありません。Ⅰ・Ⅱのいずれを先に受けても構いません。
※会場スクーリングは末冨美貴先生、オンデマンド・スクーリングは渡部純夫先生が担当します。

科目の概要

■科目の内容

速いスピードで変化する私たちの周りの環境や想像を超える出来事に適応していかなければならず、ますます、カウンセリングの必要性は重要視されています。

様々な援助活動を行う上で、必要なカウンセリングの専門的な理論と方法についての基礎を学んでいただきます。

カウンセリングの意味や特徴、自己理解の仕方を学び、援助者としての基礎を理論的理解から自分自身を振り返ることができることを目指します。

■到達目標

１）カウンセリングの定義や特質を理解し、カウンセリングのベースになるものを説明できる。

２）カウンセリングのプロセスを理解し、その効果や留意事項を説明できる。

３）来談者中心療法の理論から人間観を理解し基本的態度を身に付ける。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「実証的分析力」を身につけてほしい。

■教科書・参考図書

【教科書】

（スクーリング時の教科書）

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

【参考図書】

小松紘・木村進・渡部純夫・皆川州正編著『現代と未来をつなぐ実践的見地からの心理学（改訂版）』八千代出版、2019 年

小俣和義編著『こころのケアの基本』北樹出版、2013 年

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	カウンセリングの基本①	カウンセリングの歴史
2	カウンセリングの基本②	傾聴の意義と技法
3	カウンセリングの基本③	カウンセリングの意義

4	カウンセリングの基本④	カウンセリングのプロセス
5	カウンセリングの基本⑤	カウンセリングの効果
6	来談者中心療法と人間性心理学①	来談者中心療法の理論
7	来談者中心療法と人間性心理学②	来談者中心療法の方法
8	質疑応答	
9	スクーリング試験	

※オンデマンド・スクーリングでは、上記の講義内容と異なる場合があります。

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。途中、グループワークを行い理解を深めていただきます。

担当教員により、講義の進め方が異なる場合があります。

■スクーリング　評価基準

授業への参加態度 20%＋スクーリング試験 80%（配付物・自筆ノート持込可）

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

教育、福祉、産業、司法・医療などの様々な現場において行われるカウンセリングでは、なぜ「傾聴」が重要なのか？　自分なりに調べてまとめてきてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25 時間）

講義のポイントである「傾聴」の意義と技法を理解してください。

自己理解を深めていってください。